

とよっこ通信 4・5月号

2025年5月
豊洲保育園



ゴールデンウィークが明けてしばらく経ち、気持ちが不安定になっていたこどもたちも徐々に落ち着いて、園生活を楽しく遅れるようになってきました。暖かい日も続き、園のこども達は園庭や散歩で思う存分体を動かして遊んでいます。様々な遊びの中で、こども達の成長を少しずつ感じられて、心が温くなる気持ちになります。

そこで今回は、豊洲保育園の保育の方針の一つである、『一人ひとりを大切にして、それぞれの個性を尊重します』をピックアップして、こどもの成長についてお話しさせていただきます。ひいてはこどもたちと笑顔で過ごせる時間が、一層増えていけたらと思います。その前に豊洲保育園から地域の方に向けてのお知らせがございますのでよろしくお願い致します。

お知らせ

園庭開放

・【毎週火曜日・10:30-11:30】は園庭を開放しております。

豊洲保育園の園庭で遊ぶことが出来るので、お子さまを連れてぜひぜひご来園ください。予約は不要です。インターホンを押して「遊びに来ました!」とお伝えください。

※祝日はご利用できません。

合同プレーパーク

・【6月6日(金)・11:00-11:45】

豊洲公園でミニ運動会が開催されます。体操や玉入れ、かけっこをしてお子さまと身体を動かしませんか。予約や参加人数は問いません。当日に直接、芝生広場へいらしてください。



「できた！」の過程を楽しもう！



こどもが立った、言葉を話した等こどもが何かできるようになった時、素直にうれしくなりますね。次はこれができるようになるんじゃないかな、あれができるようになるんじゃないかなと思わず期待もしてしまいます。

ところで皆さんは保育や子育てに関して、本やインターネットでの情報を見聞きしたことはありますか。その中に【〇歳〇ヶ月には、〇〇ができるようになる】と書かれている事がよくあります。あくまでも目安として、参考程度に捉えるのであれば問題はないのですが、それが基準になってしまうと、心は穏やかではなくなってしまいますね。早くできればどこか優越する気持ちになり、遅ければどうしてと焦る気持ちになってしまいます。

当園の保育方針の1つである『一人ひとりを大切にして、それぞれの個性を尊重します』に焦点を当てると、この子の成長の早さはこの子の個性という考え方ができるのではないのでしょうか。そこで一喜一憂する気持ちはさておき、こどもと一緒に楽しく過ごしたり、何か経験を積んだりするのは如何でしょう。こどものためだけではなく、大人である私たちが楽しもうとする姿勢を提案したいです。

・**絵本**…言わずもがなこどもにとっては言語能力や読解力想像力・集中力、情緒が安定するなど様々な効果が期待されています。なんと、読んでいる大人自信もストレスを軽減する効果もあるのだとか。大人が読んでみたいと思う絵本を手にする事もあっていいのでは？

・**砂遊び**…砂遊びでは第2の脳と言われる『手』を多く使います。脳に働きかけるだけでなく、手先も器用になりますね。また立ったり座ったりと移動も多いため運動にもなります。平らでない所もあることからバランス感覚も養えるようです。砂のお城や泥団子を作ったことはありますか？大人であるなら簡単かもしれませんが、こどもと一緒に作ろうとすると中々大変なものです、作っていくうえで新しい発見もあるかもしれません。ぜひともチャレンジしてみてください。

★豊洲保育園の園庭にも砂場があります。ぜひ遊びに来てくださいね。



こどもとスキンシップやコミュニケーションを取るという事は、それだけで『互いのきずなが深まる』『情緒が安定する』『脳の発達を促す』と嬉しい効果が期待されます。これからもこども達と一緒に楽しく遊んで、良い思い出がどんどん増えていくといいですね！

